

## ◆電子申請支援システムデータを複数の PC で共有する場合の設定例

『電子申請支援システム 建設業統合版』を、LAN 等で接続されている複数のパソコンで利用する場合、まず始めに「データフォルダの共有」設定をしていただく必要があります。

### 《注 意》

※データファイルをクラウド上に保存してお使いいただくと、データファイルが破損する恐れがございます。  
パソコン内や外付け HDD などに保存されているデータファイルにて共有設定を行っていただくようお願いいたします。

## 目次

1. 準備 .....	1
2. ネットワークの種類をプライベートに設定 .....	2
3. サーバ側の設定(データを置いておくパソコン)＝「A-PC」.....	3
「電子申請支援システムデータ」フォルダを共有化する.....	3
「電子申請支援システムデータ」フォルダのセキュリティ設定を行う.....	4
4. サブ側の設定(データを置かないパソコン)＝「B-PC」.....	6
資格者情報を追加する .....	6
データの参照先を変更する.....	7
5. 補足 .....	9

### 1. 準備

『電子申請支援システム 建設業統合版』を利用する全てのパソコンに、『電子申請支援システム 建設業統合版』がインストールされている状態にします。

その後、それぞれのパソコンで設定を行ないますが、ここでは、2 台のパソコンで使用すると仮定し、それぞれのパソコンに「A-PC」「B-PC」という名前がついているとします。

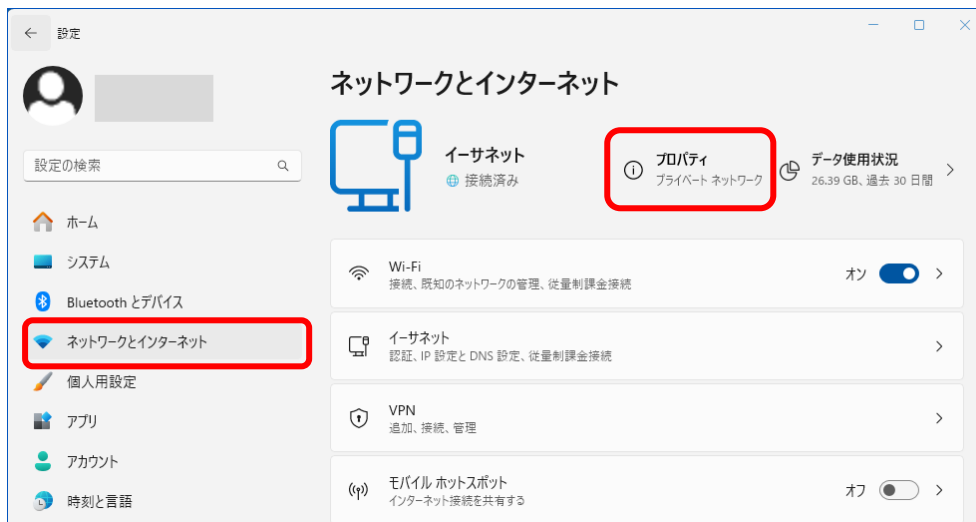
「A-PC」にデータを置き、「B-PC」は、「A-PC」にあるデータを使用するとします。

## 2. ネットワークの種類をプライベートに設定

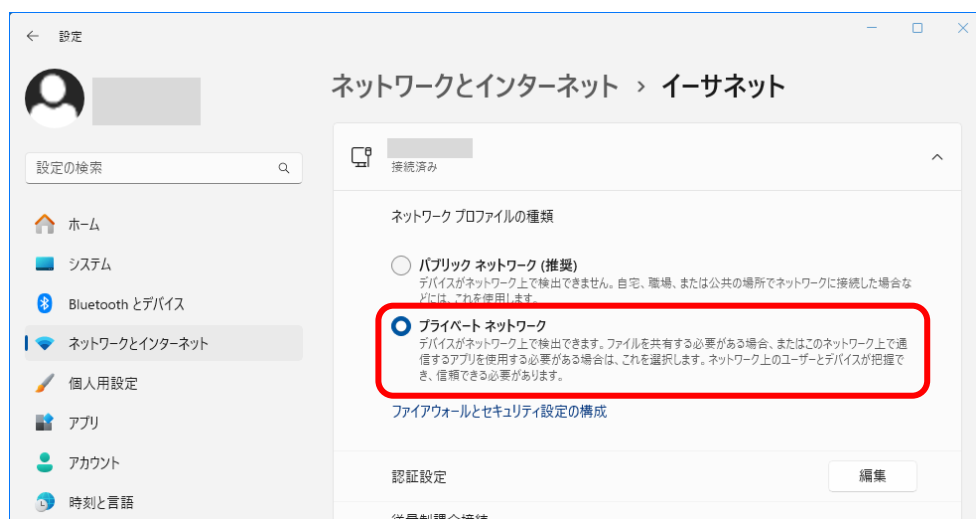
※以下の説明は、Windows11 を利用しております。ご利用いただいているパソコンの OS の違いや環境によって、手順が異なる場合があります。

※「A-PC」・「B-PC」両方のパソコンで設定が必要です。

- (1) Windows スタートボタンから「設定」をクリックします。
- (2) 「ネットワークとインターネット」内の「プロパティ」をクリックします。



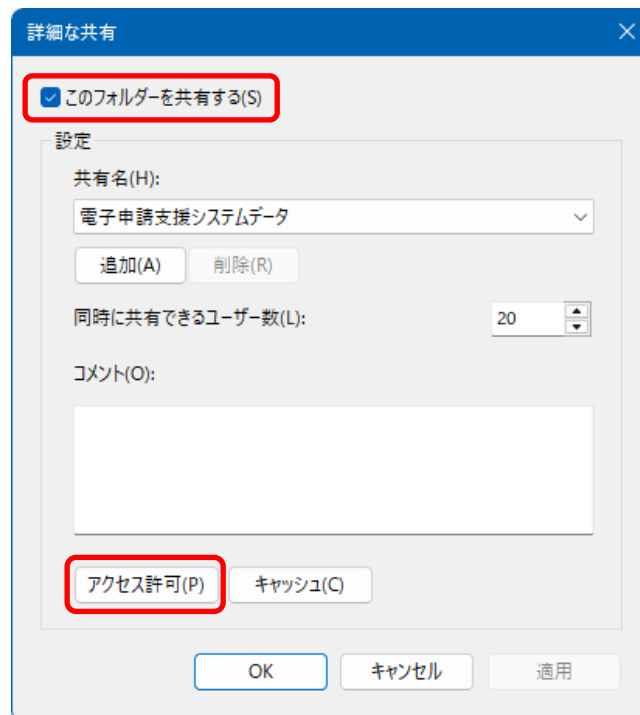
- (3) ネットワークプロファイルの種類にて「プライベートネットワーク」をクリックします。



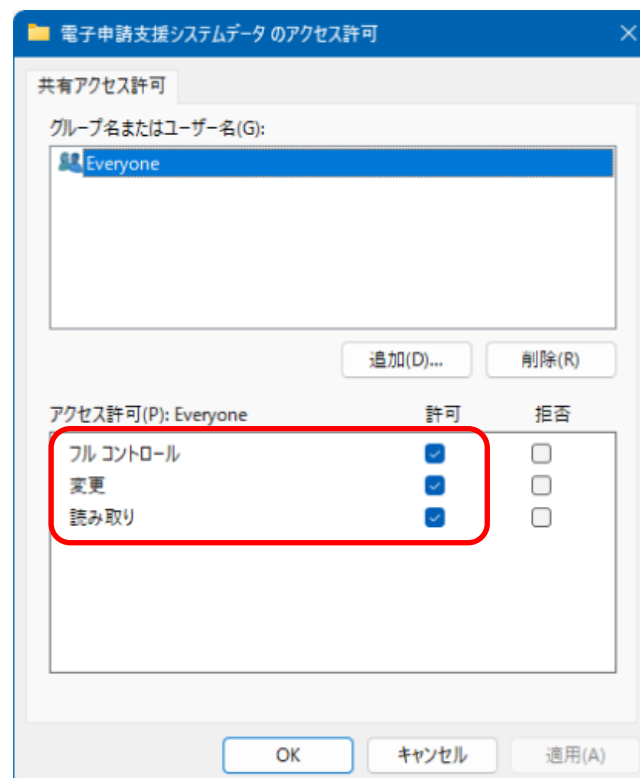
### 3. サーバ側の設定(データを置いておくパソコン)＝「A-PC」

#### 「電子申請支援システムデータ」フォルダを共有化する

- (1) 共有したいフォルダを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。
- (2) 「共有」タブ内の「詳細な共有」ボタンをクリックします。
- (3) 「このフォルダを共有する」をチェックし、「アクセス許可」ボタンをクリックします。



- (4) 「グループ名またはユーザー名」に【Everyone】が表示されていることをご確認ください、Everyone のアクセス許可のフルコントロールにチェックをし、「OK」をクリックします。

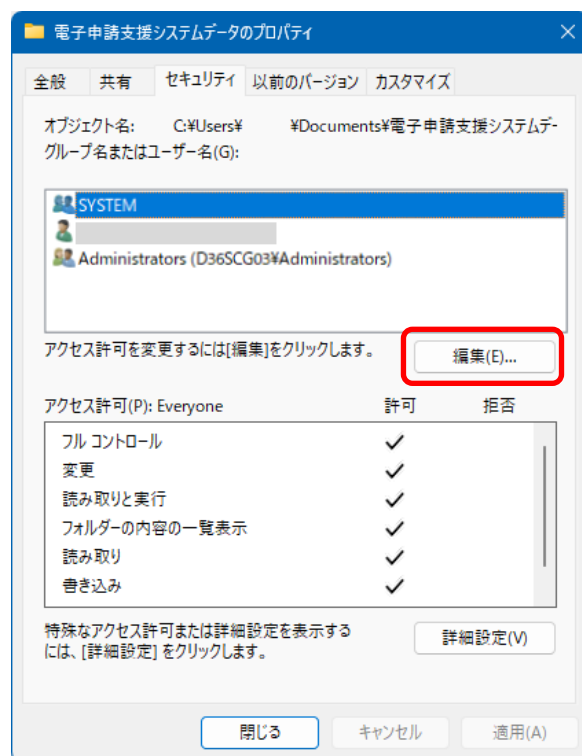


## 「電子申請支援システムデータ」フォルダのセキュリティ設定を行う

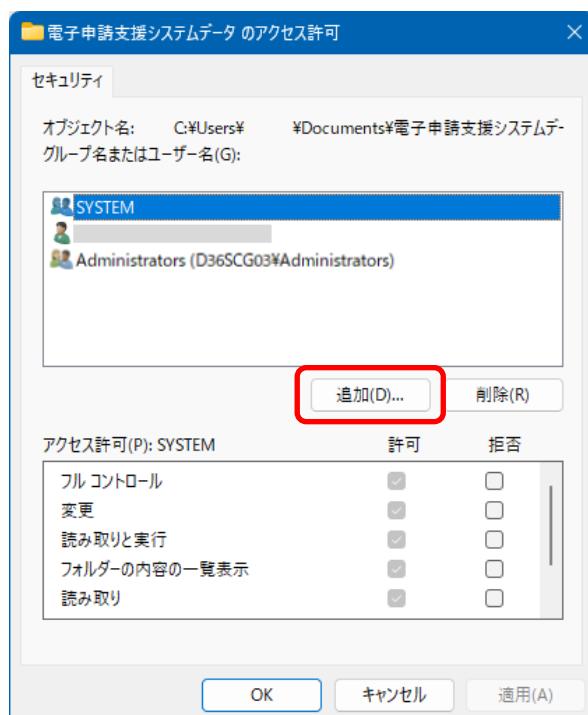
(1) 共有したいフォルダを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

(2) 「セキュリティ」タブをクリックします。

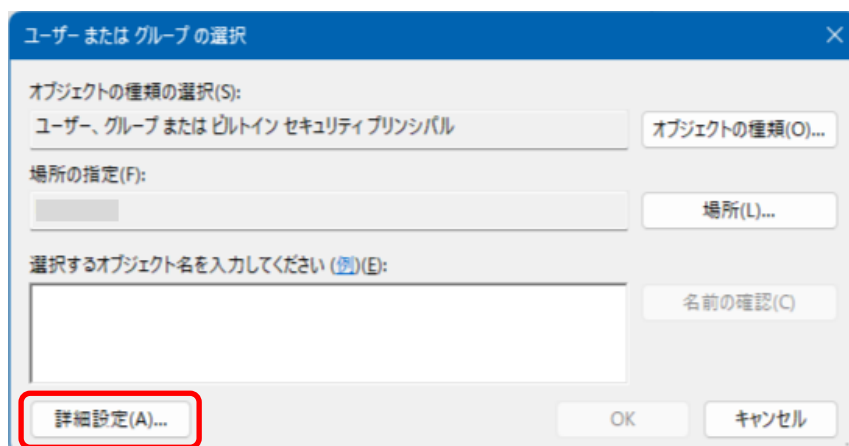
ここで、「グループ名またはユーザー名」に【Everyone】がない場合は、「編集」ボタンをクリックします。



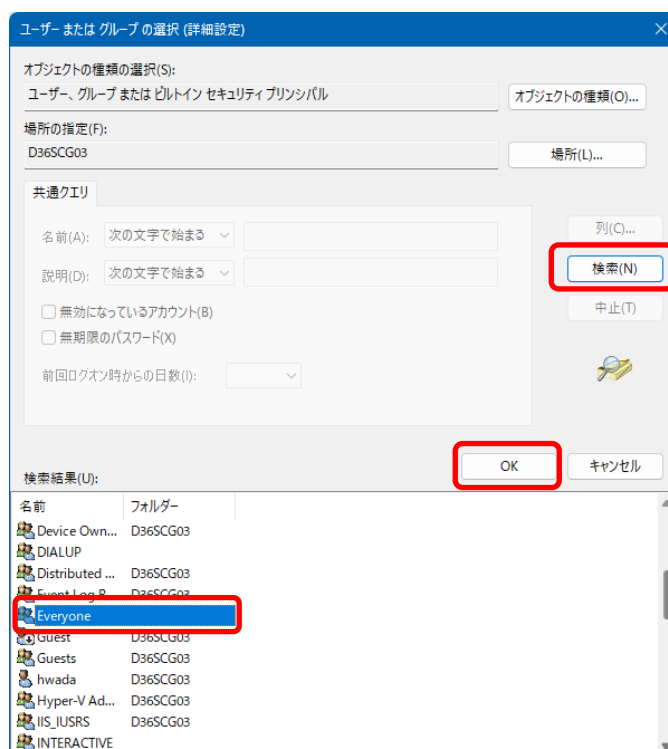
(3) 次のような画面が表示されましたら、「追加」ボタンをクリックします。



(4) 次に表示される「ユーザーまたはグループの選択」画面では、左下の「詳細設定」をクリックします。



(5) 続いて表示される画面では、「検索」ボタンをクリックし、検索結果に表示された【Everyone】を選択し、[ OK ]をクリックします。



(6) ひとつ前に画面が戻りますので、再度[ OK ]をクリックします。

(7) (3) の画面に戻りましたらアクセス許可のフルコントロールにチェックをします。

(8) 適用→OK→OK の順にボタンを押して全てのダイアログが閉じると完了です。

#### 4. サブ側の設定(データを置かないパソコン)＝「B-PC」 資格者情報を追加する

※Windows10 をお使いの方は、7 ページへお進みください。

- (1)コントロールパネルを開きます。
- (2)ユーザーアカウントから「資格情報マネージャー」を開きます。
- (3)Windows 資格者情報から、「Windows 資格情報の追加」をクリックし、2パターンで登録を行います。



※データを置いておくパソコン＝「A-PC」で確認した情報を入力します。

- ①[インターネットまたはネットワークのアドレス]に「デバイス名」・[ユーザー名]・[パスワード]を入力し、「OK」をクリックします。
- ②[インターネットまたはネットワークのアドレス]に、「IP アドレス」・[ユーザー名]・[パスワード]を入力し、「OK」をクリックします。

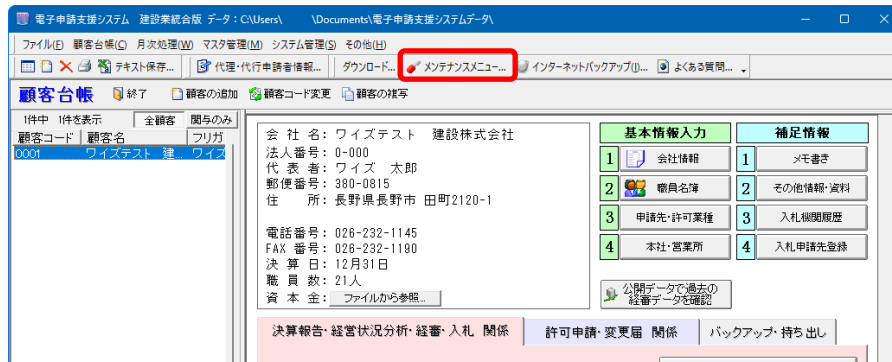
① インターネットまたはネットワークのアドレス (たとえば、myserver、server.company.com); ユーザー名: パスワード:	デバイス名
	ユーザー名
	パスワード
②	IPアドレス
	ユーザー名
	パスワード

「A-PC」にて各項目の確認方法は以下の通りです。

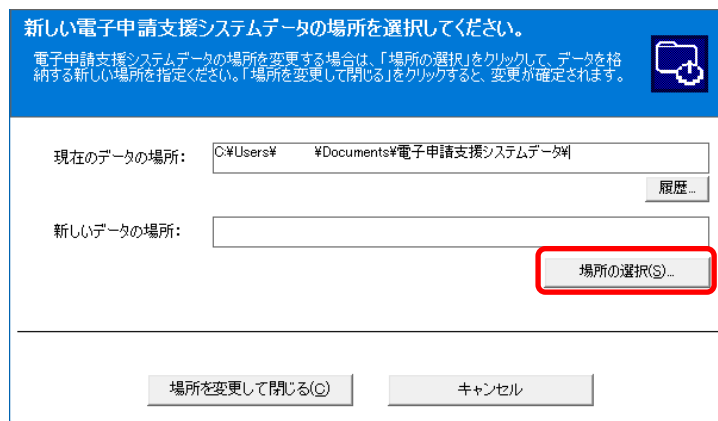
- 【デバイス名】: Windows の設定を開き、「システム」-「バージョン情報」をクリックします。  
デバイスの仕様より【デバイス名】をご確認ください。
- 【IP アドレス】: Windows の設定を開き、「ネットワークとインターネット」より、「プロパティ」をクリック、【IPv4 アドレス】をご確認ください。
- 【ユーザー名】: エクスプローラーを開き、「PC」-「ローカルディスク(C)」-「ユーザー」フォルダを開きます。  
フォルダが 2 つ表示されるため、「パブリック」フォルダの他にあるフォルダがユーザー名となります。
- 【パスワード】: パソコンに設定していただいたものになるため、確認はできかねます。  
※PIN コードとは異なります。

## データの参照先を変更する

- (1)「電子申請支援システム 建設業統合版」を起動します。
- (2)顧客台帳画面で、『メンテナンスメニュー』ボタンをクリックします。



- (3)『データの場所』ボタンをクリックします。
- (4)「電子申請支援システムデータの場所」ダイアログ画面で、『場所の選択』ボタンをクリックします。

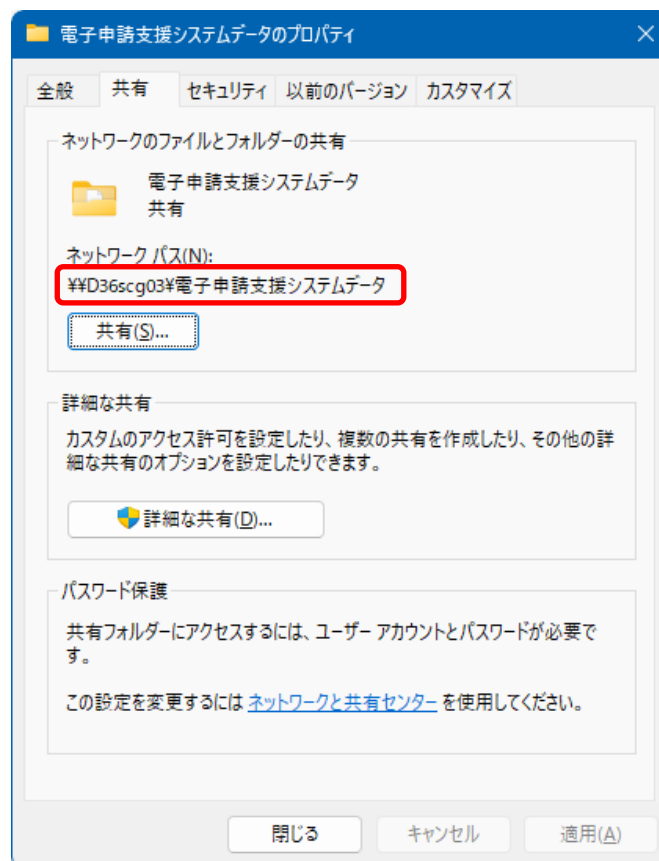


(5)「フォルダの参照」から、A-PC で共有設定をしたフォルダを選択します。

※ここでフォルダの参照内に共有設定を行ったフォルダが見つからなかった場合、

A-PC で共有したいフォルダを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

共有のタブをクリックし、「ネットワークパス」を(4)の新しいデータの場所に入力します。



(6)「新しいデータの場所」欄に指定したデータベースが表示されたら、『場所を変更して閉じる』ボタンをクリックします。保存場所の確認メッセージが表示されますので、「OK」ボタンをクリックし「前の画面へ戻る」で作業は完了です。

※「新しい電子申請支援システムデータの場所が見つかりません」と表示される場合、

デバイス名 ¥¥D36scg03¥電子申請支援システムデータ (下線部)を 6 ページで確認した「IP アドレス」に置き換えて入力しお試しください。



## 5. 補足

7 ページの(5)で、共有データを参照する際、パスワードを求められる場合があります。  
その場合は、データを置いておくパソコン＝「A-PC」にて以下の設定が必要です。

- (1)コントロールパネルを開きます。
- (2)ネットワークと共有センターをクリックします。
- (3)共有の詳細設定の変更をクリックします。



- (4)【パスワード保護共有】を「オフ」にします。



サポート専用ダイヤル：050-5491-1112